学校番号	T3017

令和８年度　学校設定教科

教科	(学) 将来設計	科目	(学) 基礎数学	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年次，２年次の数学Ⅰを学習するために必要な計算技術を身につけることがテーマです。中学校数学の計算分野を中心に，学習を行います。計算力に自信がある人は正確性と速さを向上させること，計算力に不安を感じている人は正しい計算方法を身につけることを目標に頑張りましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
中学校数学科における基本的な計算を，正確に素早く行うことができるようになる。
【思考力、判断力、表現力等】
計算技法や計算方法を理論に基づいて判断し，考察することができるようになる。
問題文から計算に必要な条件を読み取り，解法を導くことができるようになる。
【学びに向かう力。人間性等】
自身の学習の理解度や定着度を改善・向上しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	中学校数学科における基本的な計算を，正確に素早く行うことができる。	計算技法や計算方法を理論に基づいて判断し，考察することができる。 問題文から計算に必要な条件を読み取り，解法を導くことができる。	自身の学習の理解度や定着度を改善・向上しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	整数の四則演算	整数の四則演算 文字式の計算	a: 整数の四則演算を，正確に素早く行うことができる。 b: 素早く正確に計算するための工夫を，適切に用いることができる。 c:自身の学習の理解度や定着度を改善・向上しようとしている。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 単元ﾃｽﾄ	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 単元ﾃｽﾄ	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ
	文字と式	文字式の四則計算 式の値 等式の変形	a:文字式の四則演算を,正確に素早く行うことができる。 b: 問題文から計算に必要な条件を読み取り，解法を導くことができる。 c:自身の学習の理解度や定着度を改善・向上しようとしている。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 単元ﾃｽﾄ	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 単元ﾃｽﾄ	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ
後期	展開・因数分解	展開 因数分解 平方根	a:展開や因数分解を,正確に素早く行うことができる。 b:平方根の意味を理解し,工夫して計算することができる。 c:自身の学習の理解度や定着度を改善・向上しようとしている。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 単元ﾃｽﾄ	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 単元ﾃｽﾄ	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ
	方程式	1次方程式 連立方程式 2次方程式	a:方程式について理解し,解くことができる。 b:連立方程式の解き方について考察し,解き方の方向性を持つことができる。 c:自身の学習の理解度や定着度を改善・向上しようとしている。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 単元ﾃｽﾄ	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 単元ﾃｽﾄ	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ
	文字式の計算	文字式のルール 文字式の計算	a:文字式のルールを理解し,適切に文字式を表すことができる。 b:既習事項を用いて文字式の計算方法について考察することができる。 c: 日々の記録をもとに，自身の学習の理解度や定着度を評価し,改善・向上しようとしている。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 単元ﾃｽﾄ	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 単元ﾃｽﾄ	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度